

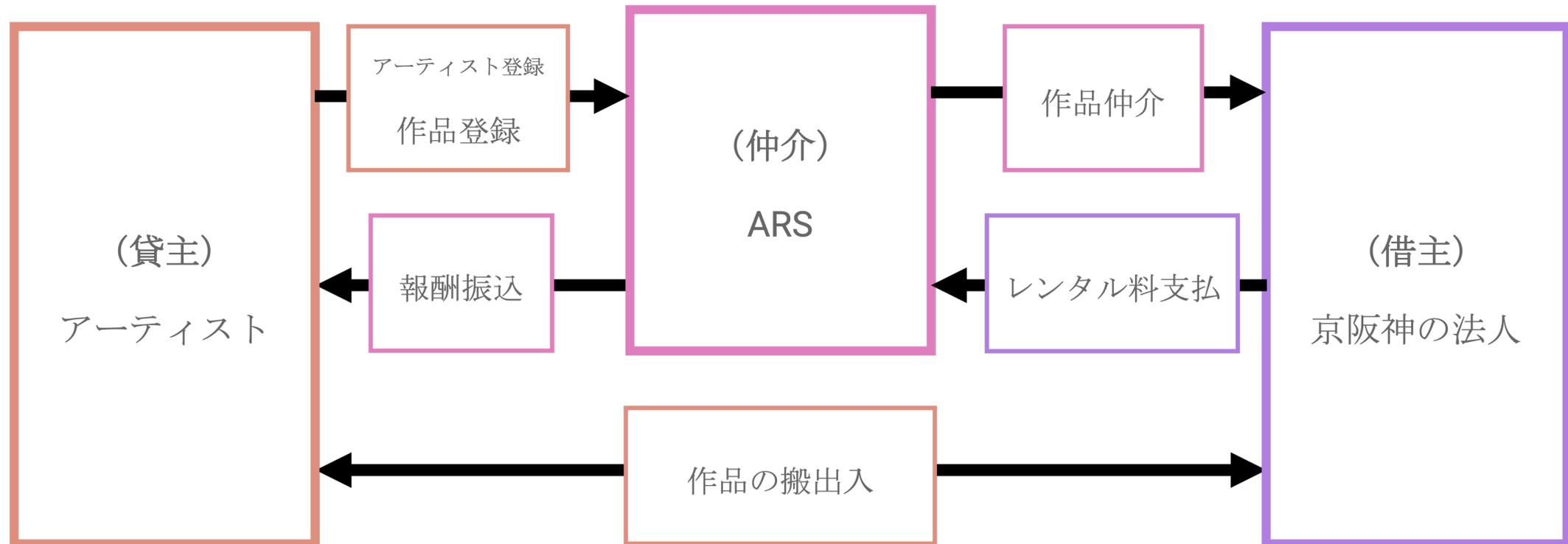
**ART
RENTAL
SERVICE**

ARSとは



アートレンタルサービスのA R Sとは

- プロ作家が制作した作品を京阪神の企業さま向けにレンタルするサービスとなります。



価格や保管の問題で購入しにくかった作品はありませんか？

プロ作家が制作したアート作品を、
プロ作家から直接レンタルして展示できます。

<作品種類>

- 伝統工芸
- 現代美術
- 漆工
- 陶磁器
- 着物、帯、扇子
- 絵画（日本画、油画、版画等）
- 染織
- 書
- 写真 など

A R Sの役割

アーティストと企業を繋ぐ役割を担います。
(仲介業務)

- ① **プラットフォーム機能** → 作品一覧ができるサイトの運営
- ② **プロモーション機能** → 作品紹介、アーティスト紹介
法人向けにアートレンタル推進
- ③ **管理機能** → 期日管理、収納管理、仲介業務、契約管理
推奨の運送業者やピクチャーレール設置会社をご紹介
保険のご相談も可能です。

ARS活用のメリット

(貸主)

アーティスト

- ① 作品の**展示機会**の増加
- ② 保管している作品を**収益化**
- ③ 貸出で保管の問題を解決
- ④ ARSでのプロモーション機会
- ⑤ **ブランディング**が可能

(借主)

京阪神の法人

- ① レンタルで**高価なアート作品**を**展示**することができます。
- ② 資産計上せずに、レンタル費用は**損金計上**に。
- ③ **メセナ活動**として芸術文化振興の一助となります。

サービス利用の流れ（アーティスト向け）

① アーティスト登録

② 作品登録

③ サイト掲載

① アーティスト登録

…作品単位とアーティストさまを紐付けるために、事前登録をしていただきます。

氏名、住所、連絡先、振込口座などをご入力ください。

コレクターなど作家活動実績のない方は登録をお断りしておりますので、

予めご了承ください。

② 作品登録

…作品の情報（サイズや料金など）をご登録いただきます。特殊な配送方法が

必要など特筆すべき事項がございましたら詳しくお知らせください。

サービス利用の流れ（借主向け）

① 作品選択

② お申し込み

③ 作品の搬入

① 作品選択

…作品一覧画面からお好きな作品や応援したい作家さまの作品を選んでください。

② お申し込み

…レンタル期間を設定し、カートに入れて注文を確定してください。

請求書払いの場合、毎月15日締め、翌月1日に作品搬入となります。

③ 作品の搬入

…毎月1日（土日祝日の場合は翌営業日）に作品を搬入いたします。

作品の展示方法については事前にメールで打ち合わせいたします。

レンタル料金の体系及び期間

• ベーシックプラン

レンタル期間

最短：3ヶ月

最長：1年

1 作品につき月額 **1** 万円（税抜）

• スタンダードプラン

レンタル期間

最短：1ヶ月

最長：1年

1 作品につき月額 **5** 万円（税抜）

• プレミアプラン

レンタル期間

最短：1ヶ月

最長：1年

1 作品につき月額 **10** 万円（税抜）

※月額賃料の30%相当額及びこれに対する消費税がアーティスト様の報酬となります。

※**作品登録料は無料**です。

『Ars Longa, Vita brevis』

という言葉の意味を踏まえて

ARSの名前の由来

ARSはそのまま「アート レンタル サービス」の略称ですが、『Ars Longa, Vita brevis』という言葉の意味を踏まえて命名しています。

『Ars Longa, Vita brevis』とは

『Ars Longa, Vita brevis』は、日本ではしばしば派生した意味で「芸術は長く、人生は短い」と訳される古代ギリシアの医学者ヒッポクラテースの言葉ですが、元来技術の習得には時間がかかることを戒めたものです。

ARSの狙い

本サービスによって民間でできる芸術振興の活動や習慣を根付かせて、社会的・経済的支援を基盤としたアート制作活動を推進することで、技術の断絶を防ぎ、また作品や人材の散逸も防ぎたいと考えています。

この取り組みを通じて、法人の皆様にはメセナ活動の一環として展示作品を大いに広報していただき、一人でも多くの方がアートに興味を持ち、アーティストを応援することで、芸術文化を社会全体で盛り上げ、次の世代へ引き継いでいく一助となることを目指しています。

お問い合わせ先

- 株式会社オゾネ
- 担当者：小曾根知晃

- お問い合わせ先は下記のアドレスになります。
- info.ozone@hon-ozone.jp

補足資料

- P 12-13 作品の搬出入時における注意点
- P 14 作品の種類について
- P 15 展示するにあたっての注意点
- P 16 レンタル期間中の作品返却について
- P 17 レンタル作品の貸出延長について
- P 18 レンタル作品の交換について
- P 19 レンタル料金について（補足）

作品の搬出入時における注意点（貸主）

《アーティスト向けの注意点》

- ① 作品に応じた展示方法で飾るために、留め具や台など専用の展示用器材がありましたら、作品と併せて搬入してください。
- ② 搬出入の方法はアーティストの裁量にお任せいたします。
- ③ A R S 推奨の配送業者をご紹介することができます。
(配送件数が少ない場合、配送委託が出来ない場合もございます。)
- ④ 搬出入の日時は基本的に毎月1日（土日祝日の場合は翌営業日）とします。都合がつかない場合は別途ご連絡ください。

作品の搬出入時における注意点（借主）

《借主さま向けの注意点》

- ① 作品に応じた展示方法で飾るために、留め具や台など専用の展示用器材がある場合はアーティスト側が用意いたします。
- ② 留め具などが壁に穴を開ける恐れがございます。
展示方法については別途メールでご相談いたします。
- ③ 搬出入の際や展示中の破損などが無いか確認するため、搬出入時の梱包される前の状態の作品写真を撮っていただき、それをご連絡ください。
- ④ 搬出入の日時は基本的に毎月1日（土日祝日の場合は翌営業日）とします。都合がつかない場合は別途ご連絡ください。

作品の種類について

現役のプロ作家が制作した作品のみ登録可能です。

贋作リスクを廃して借主様に安心して展示していただきます。

作品規程

① 平面作品

壁面に固定展示可能な作品とします。ex) 油画、日本画、版画、水彩画、水墨画、書、写真、現代美術など

② 立体作品

置き型の展示作品とします。 ex) 伝統工芸品、漆工、彫刻、現代美術など

※展示用の台や留め具などが必要な場合は予めご連絡ください。

③ その他の作品

染織作品、着物や帯、扇子など

※当てはまらない作品がありましたらご連絡ください。

展示するにあたっての注意点

- 高温多湿な空間での展示は避けてください。
例) 湿度が70%を超える空間はカビが生えるなどの原因となりますので、換気がされている風通しの良い空間に展示してください。
- 直射日光が当たる場所には展示しないでください。
例) 紫外線が紙や絵の具を変色、退色させてしまいます。
- 水気のある場所を避けて展示してください。
例) 結露の恐れがある窓際や、水しぶきがかかる恐れがある場所の展示は避けてください。
- 煙やにおいが発生する空間は避けてください。
例) たばこや料理、排ガスなどの煙が循環する空間は避けてください。

レンタル期間中の作品返却について

☆レンタル期間中の作品返却は可能です。

以下の点にご注意ください。

- レンタル料金の日割り計算による返金はありません。
- 搬出に係る配送料金は借主さまにご負担いただきます。

レンタル作品の貸出延長について

☆レンタル作品の貸出延長は可能です。

以下の点にご注意ください。

- 延長の貸出が始まる日の前月の15日までにARS事務局に貸出延長のお申し出の上、延長期間分のレンタル料金をお振り込みください。
- お問い合わせ先は下記のアドレスになります。

info.ozone@hon-ozone.jp

レンタル作品の交換について

☆レンタル作品のレンタル期間中の交換はできません。

以下の点にご注意ください。

- 複数の作品をレンタルすることも可能ですので、別途新規のレンタルのお申し込みをお願い致します。

レンタル料金について（補足）

- 搬出入に係る運送費はレンタル料金に含まれます。
- 作品の設置に必要な留め具や台などもレンタル料金に含まれるものとして、作品に応じてアーティストさまにご用意いただきます。
- 保険を加入される際は別途費用が生じます。
- ピクチャーレールを設置される場合は業社を紹介致しますので、業社との商取引となります。
- （アーティスト向け）特殊な運送が必要な場合は輸送コストが高くなります。レンタル料金やレンタル期間の設定をA R S事務局までご相談ください。